

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会
(住所) 〒403-0005
山梨県富士吉田市上吉田 3-5-7
(TEL&FAX) 0555-22-3199

2019年4月第440号

ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/>

子どもたちへの愛

主任司祭 内藤 聡



3月16日は小さき花幼稚園の卒園式でした。聖テレジア学園理事長の白木神父様、シスター里脇、山本信徒会長も出席されて、25名の子どもたちが元気よく巣立っていきました。特に子どもたちが受け取った保育証書をお母様方に、感謝の言葉を述べながら渡していたのがとても印象的で親子の愛を見ることができました。

また、翌日の17日は日曜学校の卒業式ということで、2人の女の子が日曜学校を卒業しました。今度は中学生としてさらに大人に近づいていくのだと思います。

私も雪ノ下教会にいた2年間は、横須賀にある三笠幼稚園のチャプレンとして子どもたちに接していました。その時も卒園式に出席して、卒園していく子どもたちの成長を見てとても感動しました。子どもの純粋な心、素直な心は大人の私たちに大事なことを教えてくれているようにも思います。

子どもというのは1年ごとに大きく成長していくものです。小さかったのにいつの間にか大きく成長していきます。それはご両親や先生方が良く分かっていると思いますが、子どもというのは大切に愛情を持って育てられていくものであります。

しかし、現代社会では子どもたちに対する親の虐待や暴力という悲惨なニュースがたくさんあります。

そして、教会の中でも聖職者による子どもたちへの性的虐待で逮捕されたりという大きな問題にもなっています。

本来、大切にされ愛されるはずの子どもがそのような危険にさらされているのは本当に心が痛む悲しいことでもあります。

こうしたものは教会として、現実にも目を背けることなくしっかりと教会としてどう対応していくか問われているのではと思います。

福音書ではイエス様が子どもたちを抱き寄せて祝福する姿があります。そこには、分け隔てなくすべての人を愛しておられる父なる神の姿があります。これからの社会や、教会でも将来の大切な存在である子どもたちに対して心から愛して、大切に育てていきたいものです。

私自身も子どもたちへの接し方は決して上手ではないですが、イエス様のように優しく温かい目で子どもたちを見守り、信仰教育を導いていくことが出来るようにこれからも頑張っていきたいと思えます。

東北被災地支援講演会・合同聖歌練習に参加して

片岡富子

3月9日(土)甲府教会にて『東北被災地支援・アニメーション上演と講演会』が開催されました。午前中に、26名で聖歌の練習をしました。

人数が揃うとすばらしいハーモニーが生まれ、楽しくて充実感のある練習になりました。講演会に先がけて、習ったばかりの東北支援ソング「花は咲く」を舞台上で披露しました。

山梨県のカトリック教会としては山梨地区東北被災地支援プロジェクト(こぴっとプロジェクト)を立ち上げていて

- 現地ボランティア
- 募金活動
- 現地訪問
- 買い物・食事などで支援
- 講演会(3回目)

等々を行っている旨の説明がありました。

甲府教会白木神父様のあいさつ。

『出来ることを通して悲しみによりそって行こう』本当に心に沁みました

「浪江まち物語つたえ隊」の小沢さんと岡さんが来県し、貴重な話をして頂きました。

アニメーション「無念」が映し出され、制作の動機が語られました。

浪江町は福島第一原発から10km圏内に位置し、放射能汚染により救助作業を阻まれたため、もっと助けられた命があったのではないのか(?)消防団員の苦悩が基となり、被災地の思いを全国に届けたいと、人々から当時の様子・心境を聞きだし「無念(浪江町消防団物語)」として制作されたそうです。

人々の無念の気持ちが伝わり、胸の痛みに堪えながらの鑑賞となりました。

被災者の小林さんが語られたことは身につまされました。

名古屋出身で浪江町に居を定め、孫たちに遊びに来てもらうのを楽しみに大きな家を新築して20年。一部を除いて避難指示は解除されているので孫たちに「夏休みには遊びに来るように」と言った所、即答で「浪江には行かない」と言われてしまったと、顔を曇らせていました。

紙芝居を披露してくれた岡さんは本来は農家の主婦だったが、自宅の倉庫を改修して「カフェ」をつくったそうです。

ふるさとの今と希望を伝える場所にして、一息つけて、交流の場となるようにとの願いを込めて。最後に「私がんばります」とおおきな力強い声でいっていたので、道遠くても、必ずや復興する事と思います。

これから私たちの出来ることは、「無念」が二度と繰り返されることのないよう将来の世代に語り継いでいく事だとおもいます。

お知らせ

「東日本大震災義援金募金箱」に¥20,465 円の献金をいただき、全額、カリタスジャパンの「東日本大震災義援金口」へ送金いたしました。ご協力ありがとうございました。東日本大震災から8年。この長くも思える月日を経て、初めて当時の模様を語られた幼稚園の先生のニュースを読みました。まだまだ深い傷を抱えておられる方々が大勢いらっしゃいます。継続的な支援の一環として、これからもミサの折に募金箱を設置いたします。ご支援よろしく願いいたします
(愛を証しする力を育てるチーム・財務)

教会委員会記録

3月3日 19人

1. 3月～4月の典礼 (こよみ参照)
2. 復活祭パーティーについて
リズムホール 司会 (大野君・新井君) 準備時間は来月決定
内容は、受洗者紹介、幼稚園の先生紹介、脳トレゲーム、他
3. 山梨地区宣教司牧委員会 冊子「わたしたちがめざしている共同宣教司牧とは」
勉強会を3月24日(日)ミサ後聖堂で行う
4. こぴっとプロジェクト 東北被災地支援講演会 3月9日(土)
申し込み13名 役員、聖歌隊それぞれ午前中出発
5. 小金井教会巡礼団(50名) 5月7日(火) 10時予定ミサ
6. その他
 - ・「お楽しみ会の献金」は「修繕積立金口」へ預金し、修繕の一助とする
 - ・聖堂の掃除機が1機しかないので、購入を検討する
 - ・聖堂の外壁工事は幼稚園の夏休み中に行うことを検討中

お願い

5月2組の結婚式が、予定されています。お手伝い宜しく願い致します。

* 5月 4日(土) 10:30 田中 愛さん (小さき花幼稚園の先生)

* 5月18日(土) 10:00 志村道子さん (志村好直さんの娘さん)

こよみ



4月

- 5日(金) 初金曜日ロザリオ10:00ミサ10:30
- 7日(日) 十字架の道行9:00四旬節第5主日ミサ9:30 教会委員会
(聖堂掃除は河口湖・都留地区)
- 8日(月) 小さき花幼稚園 入園式
- 10日(水) 手芸会 9:30
- 13日(土) 聖歌練習9:30
- 14日(日) 受難の主日(枝の主日) ミサ9:30
山梨地区宣教司牧委員会の打ち合わせ 甲府教会14時
(聖堂掃除は日曜学校・河口湖・吉田地区)
- 18日(木) 聖木曜日(主の晩餐) ミサ18:30
- 19日(金) 聖金曜日(主の受難) 典礼18:30
- 20日(土) 聖土曜日復活徹夜祭 ミサ18:30 洗礼式
- 21日(日) 復活の主日 国際ミサ9:30 パーティー
- 28日(日) 復活節第2主日(神のいつくしみの主日) ミサ9:30
山梨地区宣教司牧委員会 韮崎教会14時
(聖堂掃除は吉田地区)

 イタリア語教室 月曜10時 1日・8日・15日・22日
 日曜学校 ミサ後 14日・21日

5月

- 3日(金) 初金曜日ロザリオ10:00ミサ10:30
- 4日(土) 結婚式 10:30 田中愛さん(幼稚園の先生)
- 5日(日) 復活節第3主日 ミサ9:30 教会委員会

4月のミサ奉仕

日	先唱	聖体奉仕者	侍者	第1朗読	第2朗読	歌伴奏
7	東海林義夫	山本一孝	一雄	福永好雄	宮本禮子	シスター
14	曾根美香	栗原今朝夫	天翔	江守香代子		シスター
21	東海林美佐子	—	正人	英語	?	シスター
28	東海林美佐子	東海林義夫	一雄	渡辺幹夫	相沢千代子	シスター